

### 危険な転換期に「非核平和条例」の制定を！ 学校や社会で「包括的性教育」の推進を！



生活者ネットワーク 後藤 ゆう子 (ごとう ゆうこ)

**問** ロシアのウクライナ侵攻に続き、ハマスがイスラエルを攻撃したことを契機に、イスラエル軍が連日パレスチナ自治区ガザへ苛烈な報復攻撃を行っている。犠牲者の多くは罪のない市民や子どもたちなど弱い立場の人々である。世界情勢の緊張の高まりで、核リスクが高まる危険な転換期に、現行の平和の推進に関する条例をさらに進化させて地域から核をなくす市の姿勢を明確にするために「西東京市非核平和条例」の制定を提案するが見解は。

**答** 「西東京市平和推進に関する条例」を基本とする。

**問** 世界で広く取り入れられている\*包括的性教育だが、日本ではその一部である命の安全教育が令和5年度から実施されている。第3回定例会後の実施状況を問う。

**答** 学級活動の時間等に安全教育の一環として行ったと報告を受けた。学習指導要領に準じて包括的性教育を行うよう指導・助言する。

**意見** 産婦人科医、助産師、大学教員などの外部講師を招いて行う例も多い。そのような方を招き、学校教育だけでなく市民に対しても人権を基盤にした包括的性教育の機会を増やしていくことを要望する。



平和のリング

### 特定の補助や助成はばらまきになりかねない 議会でしっかりと説明し議論すべきだ！



維新・国民民主 山崎 英昭 (やまざき ひであき)

**問** 厳しい財政状況で特定の補助や助成だけを優先し、当初の目的や費用対効果を検証できなければ、ただのばらまきになる。市の見解は。

**答** 令和6年度予算では全ての事業で予算計上の精査を徹底したい。

**問** 子どもたちがより読書に親しむため読書通帳の導入を提案する。

**答** これまでの子どもの読書意欲の向上に資する取組を進めたい。

**問** 都立東伏見公園内に、地域博物館と歴史やスポーツに特化した図書館の設置を提案する。見解は。

**答** 東京都と協議を継続していく。

**問** MUFG PARKの市民優先利用や差額補助、市民大会での利用や小中学生を対象にMUFGカップ等の大会の開催を提案する。

**答** 市民要望書を受け、銀行に対し要望書を提出した。引き続き銀行関係者と調整を図っていく。

**問** 今後、中学校建て替えの際には給食を自校方式としていくべきだ。

**答** 親子調理方式を基本とする。

**問** エレベーターの閉じ込め対策への啓発や訓練の実施をするべき。

**答** 今後も引き続き啓発活動に取り組み、自動・共助の強化を図る。

#### 学校給食の無償化

**意見** 早期実施を強く求める。



### 一時開放した保谷庁舎跡地の利用状況は 旧ひばりが丘中学校の跡地活用の予定は



無所属 田村 ひろゆき (たむら ひろゆき)

**問** 一時開放した保谷庁舎跡地の利用状況は。種目を限定したボール遊びを可能にできないか。

**答** 令和5年9月23日から一時的に開放している。開放当初の土日は50名程度の利用があり、最近では、ベンチでゆっくり休憩する高齢者や小さいお子さん連れの親子や子ども同士、芝生に座ったり走り回る姿も見られる。幅広い世代に御利用いただく空間であることから、引き続き現在の利用形態を維持したい。

**問** 旧ひばりが丘中学校の学校用地としての跡地活用の開始時期について、令和16年度以降と想定して検討を進めるとしたのはなぜか。

**答** 谷戸小学校と谷戸第二小学校の近接配置の課題解決を図るための移転用地としての活用など、多角的な検討を行うこととしており、周辺校

の老朽化状況を踏まえ、令和16年度以降と想定している。

**問** 令和16年度まで教育の用途として使わないのであれば、テニスコートや、ボール遊び等も含めて様々な市民ニーズが出てくる。

**答** 学校用地としての跡地活用までの間に暫定的な活用ができるようであれば、地域の皆様の意見等もお聞きして内容等を検討したい。



市民広場(保谷庁舎跡地)

### 芝久保第二運動場と南町調節池大規模工事への早急かつ具体的な対応策を求める！



生活者ネットワーク かとう 涼子 (かとう りょうこ)

**問** 東町テニスコート閉鎖に続き、芝久保第二運動場の返還に至ったのは行政としてあまりに無策。代替施設の整備はいつされるのか。MUFG PARKなど民間施設の利用料補助を導入すべきだ。

**答** 代替施設整備は課題。利用料補助は銀行側との協議検証を進める。

**問** 公営コートは劣化の著しいひばりアムのみ。直近の抽選倍率は。

**答** 平日で10倍、休日で21.6倍。5年度中に全4面の修繕を実施する。

**意見** 市民がスポーツを続けられない。跡地活用も含め早急な対応を。

**問** 南町調節池の大規模工事に対し、周辺住民や近接の保育園等から不安の声が寄せられている。安全対策や歩行空間の確保、樹木伐採・公園閉鎖見直しを求める声への対応は。

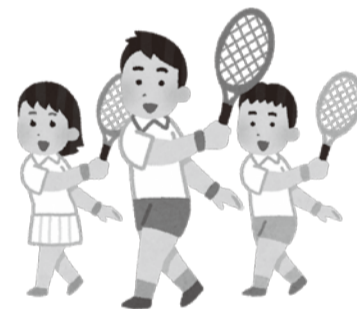
**答** 近隣の方々や子どもたちへの影

響を踏まえ、都に丁寧な対応を求めてきた。樹木の保存やボール遊び広場の代替地も都と協議を進める。

**問** 市民への影響が大きい。着工前に都知事に要望事項の申入れを。

**答** 関係部署を通じて、意見は都に伝えてきた。今後も伝えていく。

**意見** 問題が起きてからでは遅い。市民を守るトップとしての姿勢を示すべきだ。



### 生活困窮者へ寄り添う市政 アスベストの危険を市民へ啓発せよ！



立憲民主党 森 しんいち (もり しんいち)

**問** 生活困窮者を支援する福祉専門職職員の定着率及び人材確保について問う。

**答** 直近3年間の定着率は良い。今後も福祉部門へ配属する専門職の人材を確保するため、職員採用を継続する。

**問** 生活困窮大学生へ大学進学後の生活費を4年間継続して支援すべきと考えるが、市長の考えを問う。

**答** どのような支援が有効か国や都の動向を踏まえつつ、注視していく。

**問** 2006年以前の建築物には石綿(アスベスト)が何らかの形状で使用されている可能性がある。これらの建物が今後解体・改修の時期を迎えるが、市の指導・管理を問う。

**答** 解体時等の石綿飛散防止のため、事前調査結果の報告義務などを定めた大気汚染防止法に基づき対応する。

**問** 解体・改築工事を行う際に石綿含有の事前調査が法で定められている。調査に係る費用等を公費補助できないか問う。

**答** 事前調査に係る費用等の補助制度については、他市の創設状況等を確認し調査研究を行っている。

#### その他の質問

◇子育て施策に関する課題

◇ピーボクんの家



### 市の玄関口である駅前への喫煙所設置は見直しを！ 吸う人も吸わない人も快適なまちへ



立憲民主党 佐藤 大介 (さとう だいすけ)

#### 喫煙所設置

**問** たばこのポイ捨て防止のため、喫煙所設置は必要だ。市が考える設置目的や設置基準を問う。

**答** 設置目的や基準等は現在のところ明確な規定がない。

**問** 設置の基準等がない中で、今後駅前や、公園の喫煙所はどのようにしていくのか。

**答** 駅前の喫煙所設置については非喫煙者、喫煙者それぞれの立場に配慮したコンテナ型が有効と考えている。公園については、喫煙を禁止してはならないが受動喫煙防止の観点から、マナーを守って公園を利用していただく。

**意見** 駅前も公園も市民が集う場所。設置すること自体に反対はしないが、設置場所をしっかりと考え、完全分煙をお願いする。ポイ捨てが減らない

場合は路上喫煙時の罰則等も視野に入れるべき。

#### 今後の移動支援

**問** 現在、はなバスに多額の運行補助金が投入されている。今後、自動運転やEV車両、バイオ燃料車両等の導入を検討すべき。見解を問う。

**答** 運行の効率化や地球環境への配慮といった側面で、EV車両などの導入を検討する必要がある。



\*包括的性教育 身体や生殖の仕組みだけでなく、人間関係や性の多様性、ジェンダー平等、幸福など幅広いテーマを含む教育のこと。